

教科書完全マスターシリーズ

単語力・熟語力を飛躍的に up させたい諸君の強～い味方

教科書の予習・復習にぴったり！！

英単語・熟語無双

< 中学 2 年 > NH

英単語は、元の意味・最も使い道の広い意味を1つか2つ知っていればOK！

英熟語は、それぞれの単語の意味を元に、「熟語としての意味がどのように生まれたのか」を理解すればOK！



考える学習をすすめる会

あさひ学習自由区 塾長 石田 和彦 著

考える学習をすすめる会

<http://www.kangaeru.org/>

は・じ・め・に

本書の目的はズバリ、**重要な単語・熟語を完全にマスターすること**ですが、丸暗記を前提とした市販の単語・熟語集とは次の点で大きく異なります。

単語については、教科書本文中の「せまい意味」とらわれず、その単語**オリジナルの意味・最も使い道の広い意味**を重視しました。

そのため、単語の意味を**1つか2つ**に絞ってあります。

熟語は、「**なぜ『熟語としての意味』が生まれたのか**」を知ってもらうことを重視しました。

セット扱いする前の**単語1つ1つの意味にバラした解説**を、すべての熟語に載せてあります。

2種類(以上)の品詞として用いられる語は、**本文で登場する以外の品詞**もできるだけ語例を収録しました。

よく似た意味の単語は、**用法の違い**をくわしく解説しました。

では、次のページで、「**なぜ、単語の意味を絞ったのか?**」「**なぜ、熟語をバラしたのか?**」をご説明します。本テキストが、**単なる単語・熟語リスト**だと思われたくないので…。

たとえば、動詞 have。辞書には 10 通り以上の「意味」が載っており、教科書などでも場面によって意味を使い分けるのがフツーです。

ところが...

このテキストには、have の意味として「持っている、持つ」の2つしか載っていません。これだけで十分だからです！ どーゆーことかと言うと、

I have a sister. You have a cat.
私は 持っている 1人の 姉妹を。 あなたは 持っている 1つの ネコを。

We had a good time last Sunday.
私たちは 持った 1つの よい 時間を この前の 日曜日。

どうです？ ~ の英文、チョット考えれば、これだけで文全体の意味は分かるでしょ？

ふつうは、「~がいる」、「飼っている」、は have a good time を熟語にして「楽しいときを過ごす」などと意味を使い分けます。

すると、ここまでの、余計なことを3つも覚えなければなりません。この調子で単語の意味を訳し分けていったら、キミたちを待っているのは...






そう、丸暗記地獄。これじゃあ、英語の学習が楽しくなくなりますよね。

覚えることは、なるべく少ない方がいい！

だから、訳語の数を減らし、熟語さえ「単語の意味だけで理解してしまおう」という考えに徹しました。

予習・復習のパートナーとして、このテキストを繰り返し熟読すれば、キミも**英単語・熟語の達人**になれます！

本テキストの構成

<p> program [próugræm] </p> <p>p · ro · g · ra · m プ · ロウ · グ · ラ · ム </p>	<p>  プログラム (名詞)</p> <p>組み上げたものがオリジナルの意味。 場面によって、「予定」だったり、「計画」だったりする。</p> <p>教科書には「事業」などがあるが、決してこのように覚えてはイケナイ！！ 辞書にもこんな意味は載っていないぞ！</p>
--	---

スペル (中1用のみ、教科書とほぼ同じ書体しよたいになっています)

発音記号 (アメリカ英語を標準としました。辞書などで調べて、発音記号ししよを読めるようにしよう)

発音とスペルの関係 (辞書に載っている「音節」おんせつとは異なります)

意味 (その単語**オリジナルの意味**、**最も使い道の広い意味**を精選せいせんしてあります)

品詞 (それぞれの品詞については、参考書などで確認してください)

解説部分は、

青字はくわしい解説、**赤字**は**注意すべき事柄**ことがら (時々、教科書などに見られるフツの説明への批判ひはん)です。

目 次

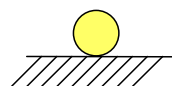
A	で始まる単語・熟語	P 1 ~ 4
B	で始まる単語・熟語	P 5 ~ 9
C	で始まる単語・熟語	P 10 ~ 14
D	で始まる単語・熟語	P 15 ~ 16
E	で始まる単語・熟語	P 17 ~ 20
F	で始まる単語・熟語	P 21 ~ 26
G	で始まる単語・熟語	P 27 ~ 29
H	で始まる単語・熟語	P 30 ~ 34
I	で始まる単語・熟語	P 35 ~ 38
J	で始まる単語・熟語	P 39
K	で始まる単語・熟語	P 40
L	で始まる単語・熟語	P 41 ~ 44
M	で始まる単語・熟語	P 45 ~ 50
N	で始まる単語・熟語	P 51 ~ 52
O	で始まる単語・熟語	P 53 ~ 54
P	で始まる単語・熟語	P 55 ~ 58
Q	で始まる単語・熟語	P 59
R	で始まる単語・熟語	P 60 ~ 61
S	で始まる単語・熟語	P 62 ~ 69
T	で始まる単語・熟語	P 70 ~ 73
U	で始まる単語・熟語	P 74
V	で始まる単語・熟語	P 75
W	で始まる単語・熟語	P 76 ~ 81
Y	で始まる単語・熟語	P 82
Z	で始まる単語・熟語	P 82

A・a

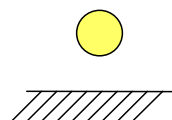
above [əbrʌv]	a・bo・ve ア・バ・ヴ	~の上の方に・で・の（前置詞）
-------------------------	------------------	-----------------

on と above の違い

on ~ ~に当たるモノに^接して、その表面上。



above ~ ~に当たるモノに接していない状態。
位置だけでなく、数量などが上であるときも用いる。



abroad [əbrɔ:d]	a・b・roa・d ア・ブ・ロー・ドゥ	外国に・へ（副詞）
across [əkrɔ:s]	a・c・ro・ss ア・ク・ロー・ス	~を横切って（前置詞） 横切って（副詞）
actually [æktʃuəli]	a・c・tua・lly ア・ク・チュア・リ	実(際)は（副詞）
advertise [ædvə'taiz]	a・d・ver・ti・ze ア・ドゥ・ヴァ(ア)・タイ・ズ	宣伝する（動詞）

<p>advice [ədvaɪs]</p> <p>a · d · vi · ce ア・ドウ・ヴァイ・ス</p>	<p>助言する（動詞）</p>
<p>agree a · g · ree [əgrɪ:] ア・グ・リー</p>	<p>同意する（動詞）</p>
<p>alone a · lo · ne [əlóun] ア・ろウ・ン</p>	<p>たった一人の（形容詞） たった一人で（副詞）もアリ</p>
<p><i>all alone</i></p> <p>all alone すべて たった一人の</p>	<p>ひとりぼっちの</p> <p>all「すべて」において alone「たった一人の」という状態。</p>
<p>always a · l · way · s [ɔ:lweɪz] オー・る・ウェイ・ズ</p>	<p>いつも（副詞）</p>
<p>American [əməˈrɪkən]</p> <p>A · me · ri · ca · n ア・メ・リ・カ・ン</p>	<p>アメリカ(人)の（形容詞） アメリカ人（名詞）もアリ</p>
<p>another a · no · ther [ənʌðər] ア・ナ・ざ(ア)</p>	<p>もう1つの（形容詞） もう1つのモノ（代名詞）もアリ</p>

<p>answer [ˈænsər]</p>	<p>a · n · swer ア · ン · サ(ア)</p>	<p>答える (動詞) 答え (名詞) もアリ</p>
<p>anyone [ˈeniwʌn]</p>	<p>a · ny · o · ne エ · ニ · ワ · ン</p>	<p>[疑問文中で] だれか (代名詞) [否定文中で] だれも (~ない) [肯定文中で] だれでも</p>
<p>anything [ˈeniθɪŋ]</p>	<p>a · ny · thi · ng エ · ニ · すイ · ング</p>	<p>[疑問文中で] 何か (代名詞) [否定文中で] 何も (~ない) [肯定文中で] 何でも</p>
<p>anywhere [ˈeniˌhweər]</p> <p>a · ny · where エ · ニ · (フ)ウエア(ア)</p>		<p>[疑問文中で] どこか^で [否定文中で] どこ^でも (~ない) (副詞)</p>
<p>appear [əˈpiər]</p>	<p>a · ppear ア · ピア(ア)</p>	<p>現れる, 姿を現す (動詞)</p>
<p>apply [əˈpláɪ]</p>	<p>a · pp · ly ア · プ · ライ</p>	<p>申し込む (動詞)</p>
<p>aren't [ˈɑːrnt]</p>	<p>are · n' · t ア-(ア) · ン · トウ</p>	<p>are not を縮めた形^{ちぢ} ~ではない, いない・ない</p>
<p><i>as for</i> ~</p> <p>as for ~ 同じくらい ~にとって</p>	<p>~はどうかというと ~について言えば</p> <p>単語の意味にバラして考えると, すっ</p>	

	<p>ごく難しい説明になる。興味のある人は を。</p>
--	------------------------------


[例文] Ken likes dogs. **As for** me, I like cats.
 ケンは 好む 犬たちを。 同じくらい ~にとって 私, 私は 好む ネコたちを

この場合の“for”は「~にとって」という意味。「ケンの動物に対する好みと対^{この}比^{たい}させて、『私^ひにとって』どうなのかを『同じように』語ると...」という感じ。

<p>ask [æsk]</p>	<p>a · s · k ア · ス · ク</p>	<p>たずねる, たのむ (動詞)</p>
<p><i>ask ... for ~</i></p> <p>ask ... for ~ 頼む ...に ~のために</p>		<p>...に~を要求する</p> <p>単語の意味は✓とあり。「~のために(~を求めて), ...に依頼^{いらい}する」が元の意味。</p>

<p>away [əweɪ]</p>	<p>a · way ア · ウエイ</p>	<p>離れて, 去って (副詞)</p>
<p><i>go away</i></p> <p>go away 行く 離れて</p>		<p>立ち去る</p> <p>(その場から)離れて(どっかへ)行く 立ち去る</p> <p>主語が生き物以外の場合もありうるので, 単語の意味通り「離れていく」の方がよい。</p>

B・b

<p>baby [béibi]</p>	<p>ba・by ベイ・ビ</p>	<p>ほう 赤ん坊（名詞）</p>	
--------------------------------	-----------------------	-----------------------	---

<p>bad [bæd]</p>	<p>ba・d バ(ッ)・ドウ</p>	<p>悪い（形容詞）</p>
-----------------------------	-------------------------	----------------

bad と wrong の違い

bad good(よい)の反対。「よくない」
 You are bad. とした場合、「あなたは悪人だ」。

wrong right(正しい)の反対。「正しくない」
 You are wrong. とした場合、「あなたの意見・考えは間違っている」。

<p><i>That's too bad.</i></p> <p>That's too bad. そ(あ)れは'です あまりにも 悪い。</p>	<p>「それはいけませんね」</p> <p>相手に「悪いできごと」が起こったときに言う、「お気の毒<small>どく</small>ですね」という感じのセリフ。</p>
---	--

<p>bark [ba:rk]</p>	<p>bar・k バー(ア)・ク</p>	<p>ほえる（動詞）</p>
<p>beach [bi:tʃ]</p>	<p>bea・ch ビー・チュ</p>	<p>浜，海辺（名詞）</p>

bear [beə]	bear ベア(ア)	クマ (名詞) 
became [bɪkeɪm]	be・ca・me ビ・ケイ・ム	become の過去形 (動詞) 「～になった」
because [bɪkɔ:z]	be・cau・se ビ・コー・ズ	(なぜならば)～だから (接続詞)
become [bɪkɔ:m]	be・co・me ビ・カ・ム	～になる (動詞)
began [bɪgæn]	be・ga・n ビ・ゲア・ン	begin の過去形 (動詞) 「始めた・始まった」
begin [bɪgɪn]	be・gi・n ビ・ギ・ン	始める・始まる (動詞)
believe [bɪlɪ:v]	be・lie・ve ビ・リー・ヴ	信じる (動詞)
beside [bɪsaɪd]	be・si・de ビ・サイ・ドゥ	～のそばに・の (前置詞)
best [best]	be・s・t ベ・ス・トゥ	good の最上級 (形容詞) 最もよい, 最も ^{じょうず} 上手な well の最上級 (副詞) 最もよく, 最も上手に

<p>better [bétər]</p> <p>be · tter ベ · タ(ア)</p>	<p>good の比較級 (形容詞) よりよい, より上手な</p> <p>well の比較級 (副詞) よりよく, より上手に</p>
<p>blind [blaɪnd]</p> <p>b · li · n · d ブ · ライ · ン · ドウ</p>	<p>目の不自由な (形容詞)</p>

<p>born [bɔ:rn]</p> <p>bor · n ボ(ア) · ン</p> <p>過去分詞は, 中3で本格的に習います。</p>	<p>bear の^{か こ ぶん し}過去分詞</p> <p>動詞^{ベ ア}bear[bɛə]の意味は「産む」。「be bornで^{じゅ どう たい}受動態(中3で出てきます)」というのが本来の姿。</p> <p>ただし, be born で「生まれる」と熟語扱いされるケースが多く, born 単独で「生まれた」という状態を表す形容詞のようなもの。</p>
<p>be born</p> <p>be born である 生まれた状態</p>	<p>生まれる</p> <p>born の解説を参照。</p>

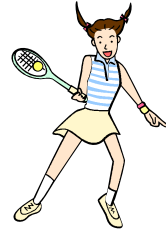
<p>both [bouθ]</p> <p>bo · th ボウ · ス</p>	<p>両方とも (副詞)</p> <p>両方 (代名詞) もアリ</p> <p>両方の (形容詞) もアリ</p> <p>興味のある人は, 以下の解説を。</p>
--	--

both の品詞と主語について

次の3つの英文を、ビミョーなニュアンスの違いと、文中の**主語**とを意識して読んでみてください。

副詞の場合

Both **主語 Kaori** and **主語 Ayako** like tennis.
 両方とも **カオリは** そして **アヤコは** 好む テニスを。



代名詞の場合

主語 Both of the girls like tennis.
 両方は ~の その 少女たち 好む テニスを。 **少女は2人だけしかいない**

形容詞の場合

Both **主語 girls** like tennis.
 両方の **少女たちは** 好む テニスを。 **他にも少女(たち)がいるかもしれない**

<p>bottle bo · tt · le [batl] バ · トウ · る</p>	<p>びん (名詞)</p>
<p><i>a bottle of</i> ~ a bottle of ~ 1つの びん ~の</p>	<p>びん1本の~ ふつうは のように訳されるが、「~の(入った)びんが1つ」と見るべき。</p>
<p>bought bough · t [bɔ:t] ポー · トウ</p>	<p>buyの過去形(動詞)「買った」 buyの過去分詞</p>

bright [braɪt]	b · righ · t ブ・ライ・トゥ	明るい,輝いている状態(形容詞)
brightness [braɪtnəs]	b · righ · t · ne · ss ブ・ライ・トゥ・ナ・ス	明るさ(名詞) 形容詞に“ness”が付くと名詞になる。
bring [brɪŋ]	b · ri · ng ブ・リ・ング	持ってくる・連れてくる(動詞)
brought [brɔ:t]	b · rough · t ブ・ロー・トゥ	bringの過去形(動詞) 「持ってきた,連れてきた」 bringの過去分詞
build [bɪld]	bui · l · d ビ・る・ドゥ	建てる(動詞)
building [ˈbɪldɪŋ]	bui · l · di · ng ビ・る・ディ・ング	建物,ビル(名詞)
built [bɪlt]	bui · l · t ビ・る・トゥ	buildの過去形(動詞)「建てた」 buildの過去分詞
buy [baɪ]	buy バイ	買う(動詞)

C・c

<p><i>call to</i> ~</p> <p>call to ~ 呼びかける ~へ</p>	<p>✓にある通り。単語の意味だけで十分なのに、なぜ熟語扱いするのか!? くれぐれも「セットで覚えよう」としないように。時間のムダ。</p>
<p>card [kɑ:rd]</p> <p>car · d カー(ア)・ドゥ</p>	<p>カード (名詞) </p>
<p>carefully [kɛəfəli]</p> <p>care · fu · lly ケア(ア)・ファ・リ</p>	<p>注意深く (副詞)</p>
<p>carry [kæri]</p> <p>ca · rry ケア・リ</p>	<p>運ぶ (動詞)</p>
<p>catch [kætʃ]</p> <p>ca · tch ケア(ツ)・チュ</p>	<p>と捕らえる, つかまえる (動詞)</p>
<p>caught [kɔ:t]</p> <p>caugh · t コー ・ トウ</p>	<p>catch の過去形 (動詞) 「捕らえた, つかまえた」 catch の過去分詞</p>
<p>cherry [tʃəri]</p> <p>che · rry チェ・リ</p>	<p>桜(の木), さくらんぼ (名詞)</p>
<p>choose [tʃu:z]</p> <p>choo · se チュー・ズ</p>	<p>選ぶ (動詞)</p>
<p>church [tʃɜ:rtʃ]</p> <p>chur · ch チャ~(ア)・チュ</p>	<p>教会 (名詞) </p>

clean [kli:n]	c・lea・n ク・リー・ン	きれいにする（動詞） きれいな（形容詞）もアリ。 「そうじする」では意味がせまい。
clerk [klɜ:rk]	c・ler・k ク・ラ～(ア)・ク	店員（名詞）
clever [klévər]	c・le・ver ク・れ・ヴァ(ア)	かしこい（形容詞）
clock [klák]	c・lo・ck ク・ラ(ツ)・ク 	お置き か 時計（副詞） 掛け 持ち運びを ^{ぜんてい} 前提としない時計。一方、持ち運んで使う時計(腕時計など)は watch。
club [klAb]	c・lu・b ク・ラ・ブ	クラブ，部（名詞）
college [kálidʒ]	co・lle・ge カ・リ(ツ)・チュ	大学（名詞）

university と college の違い

どちらも「大学」という意味。アメリカではこの2つはほとんど区別されないようだ。

一般的に，college は単科大学(学部が1つしかない大学)，university は総合大学(学部が2つ以上の大学)とされているが，結果的に単科大学は「～college」というケースがほとんどであるというだけで，違いの一部にすぎない。


とはいうものの，university と college の違いはメチャ複雑なので，おおざ

っぱに言うと...

university には、大学だけでなく**大学院**もある。

college には大学だけしかない。**短大**は college ^{あつが}扱われるようだ。

<p>comic co · mi · c [kámik] カ · ミ(ツ) · ク</p>	<p>こけっいな , マンガの (形容詞)</p> <p>教科書では comic の意味を「マンガ」(名詞)としているが、これは ^{あやま}誤り。名詞 comic , 複数形で「マンガ本」(数えられる)という意味はあるが、「マンガ」(数えない)という意味はない。</p>
<p>communicate [kəmjú:nikeit]</p> <p>co · mmu · ni · ca · te カ · ミュー · ニ · ケイ · トウ</p>	<p>意志伝達 ^{でんたつ}する (動詞)</p> <p>コミュニケーションをとる</p>
<p>communication [kəmju:nikéiʃn]</p> <p>co · mmu · ni · ca · tio · n カ · ミュー · ニ · ケイ · シュ · ン</p>	<p>意志伝達 (名詞)</p> <p>コミュニケーション</p>
<p>compare co · m · pare [kəmpéər] カ · ム · ペア(ア)</p>	<p>比較する (動詞)</p>
<p>computer [kəmpjú:tər]</p> <p>co · m · pu · ter カ · ム · ビュー · タ(ア)</p>	<p>コンピュータ (名詞)</p> 

<p>convenient [kənviːniənt]</p> <p>co · n · ve · ni · e · n · t カ · ン · ヴィー · ニ · ア · ン · トゥ</p>	<p>便利な，都合<small>つごう</small>がいい（形容詞）</p>
<p>cool coo · l [ku:l] クー · ー</p> 	<p>すず涼しい，つめ冷たい（形容詞）</p> <p>がオリジナルの意味だが、「かっこいい」という意味になることもある。</p> <p>ふる振る舞いがクール cool な人(特に男性)は「カッコイイ」からだが、くれぐれも教科書に初めて出てきたせまい意味で覚えないように。</p>

cool の「冷たい」は，モノが，**適度に冷たい**。
態度が**冷たい**(**適度に冷淡な**，**冷静な**)

cold の「冷たい」は，モノが，**適温を超えて冷たい**。
態度が **cool より冷たい**(**かなり冷淡な**，**冷酷な**)

<p>could cou · ld [kud] ク(ツ) · ドウ</p>	<p>can の過去形（助動詞）</p> <p>「(～する)ことができた」</p> <p>ただし，会話中での助動詞の過去形は「ていねいな表現」として用いられる。</p>
<p>Could you ~ ?</p> <p>Could you ? ことができる(ていねい) あなたは</p>	<p>「～していただけますか」</p> <p>「～することができますでしょうか？」という感じ。可能かどうかをていねいにたずねることで、たの頼む表現になる。</p>

<p>couldn't [kudnt]</p> <p>coul · d · n' · t ク(ツ) · ドウ · ン · トウ</p>	<p>could not の短縮形 (助動詞)</p> <p>「(~する)ことができなかった」</p>
<p>cry [krai]</p> <p>c · ry ク · ライ</p>	<p>泣く, 叫ぶ (動詞)</p>
<p>cute [kju:t]</p> <p>cu · te キュー · トウ</p>	<p>かわいらしい (形容詞)</p> <p>下の3つは大ざっぱに, 次のように。</p> <p>beautiful · · · 美しい</p> <p>pretty · · · · · きれいな</p> <p>cute · · · · · かわいい</p>

無料ダウンロード版はココまでです。
続きは有料版をごらんください。